

技術の名称

通信ネットワークシステム

適用分野

通信ネットワーク、無線LAN、セルラーネットワーク

- 目的 ユーザに提供するスループットを最大化する。
- 効果 本発明によれば、端末装置はポテンシャルスループットの大きい順にインフラストラクチャーモードで接続する固定通信装置を選択して接続するので、ユーザに提供するスループットを最大化することができる。
- 技術概要 本発明においては、端末装置1の周辺に存在するアクセスポイント10～14は、端末装置1にビーコンフレームを送信し、一方、端末装置1は、各アクセスポイント間の無線リンクにおけるポテンシャルスループットを算出し、無線インターフェース102、103、104は、そのポテンシャルスループットの大きい順にアクセスポイント10、11、12を選択してその選択したアクセスポイントにインフラストラクチャーモードで接続して無線通信を実行する。

■ 特記事項、図など

図11

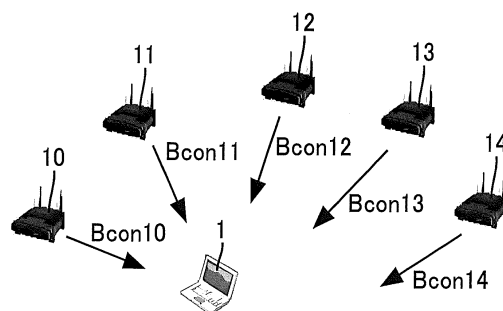
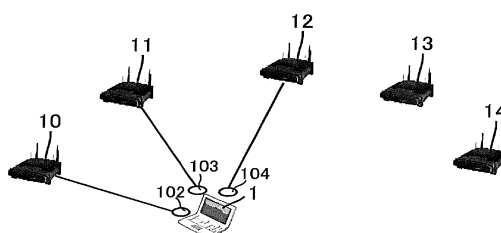


図12



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 端末装置、経路制御装置およびそれを備えた通信ネットワークシステム

登録番号

出願番号 : 特願2009-200342

出願日 : 平成21年8月31日

公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp